

○4つの基本目標と施策○

| | |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 基本目標Ⅰ | 「星の降る里・芦別」に安定した雇用を創出する |
| | 若い世代が経済的に自立できる雇用環境の創出、基幹産業の安定した経営や担い手を確保するための施策を推進します。 |
| 基本目標Ⅱ | 「星の降る里・芦別」への新しい人の流れをつくる |
| | 地域の産業が求める労働力や人材の確保に向けた移住を促進するとともに、合宿事業や観光事業を推進し交流人口の拡大による地域経済活性化のための施策を推進します。 |
| 基本目標Ⅲ | 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる |
| | 若い世代が安心して結婚・出産・子育てができるよう子育てに係る経済的負担の軽減などにより、子育て支援を充実する施策を推進します。 |
| 基本目標Ⅳ | 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する |
| | 市民の皆さんが安心して住み続けられるようにするための施策を推進します。 |

※総合戦略の詳細については、改めて広報あしべつ等でお知らせします。

日本の人口減少問題に対応するため、全ての都道府県と市町村に策定を求められている人口減少対策の5か年計画となる「総合戦略」について、芦別市版の計画となる「芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

国の人口推計の専門機関である国立社会保障・人口問題研究所による2040年の本市の推計人口は、約7400人程度になるとされていますが、「芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、2040年の人口の将来展望として8000人を目指すこととし、その実現に向けて次の4つの基本目標を定め、人口減少を食い止めるための施策を推進することとしています。

芦別市まち・ひと・しごと創生 総合戦略を策定しました

ファイト 芦別っ子 ☆3☆

芦別バスケットボールスポーツ少年団



全道選抜チーム選手も輩出

過去には男子が3年連続で北空知地区大会を制し全道大会に出場。今年度は昨年夏の大会で地区準優勝し、北北海道フェスティバルに出場するなど、好成績を取っています。

卒団生の中には、中学校男子の全道選抜チームに選ばれ、また女子も全国でも強豪チームとして知られる札幌山の手高校に進みキャプテンを務めるなど、優秀な選手を送り出しています。

強い体づくりを第一に

日々の練習では、個々の技量を伸ばすことを第一に基礎練習に励んでいます。ボールを手にする前には必ず体幹・なわ跳びトレーニングなど時間をかけて行っているほか、運動神経発達のためのコーディネーショントレーニングも取り入れています。

代表の高砂晴紀さんは、「強い体づくりが何よりも大事。将来、バスケットボール以外のスポーツでも生きてきます」と話しており、子どもたちは厳しい中にも笑顔を決やらず、トレーニングに取り組んでいます。

●団の概要●

| | |
|--------------------|-----------------------------------------|
| 設 立 | 1999年(平成11年) |
| 団 員 数 | 男子15人、女子19人 (小学1年生以上) =平成27年12月現在 |
| 代 表 者 | 高砂晴紀 |
| 活 動 日 | 毎週月、火、木、金曜日 (時期により変わる場合があります) |
| 活 動 場 所 (時 間) | 総合体育館 または芦別小学校体育館 (午後6時～8時) |
| 見学・体験など 問 い 合 せ | 事務局・山内博幸 ☎090-7517-6249 |

市内のスポーツ少年団など、子どもたちの活動を紹介するコーナーです。